



はなみずき

学校だより

磐田市立竜洋西小学校

令和5年1月18日

～えがお かがやく にしのこ～

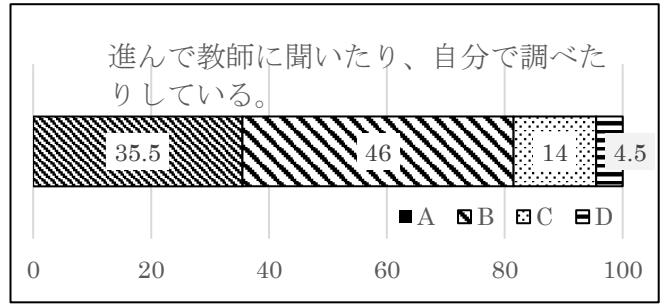
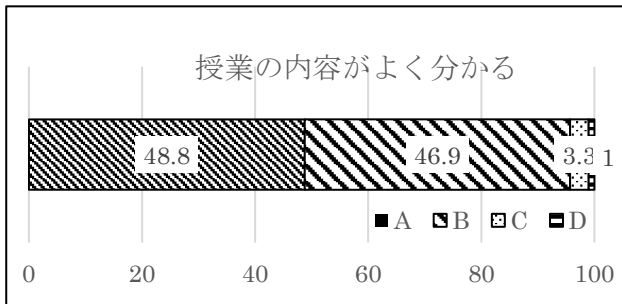
学校評価への御協力ありがとうございました

2学期末に行いました学校評価では、大変お忙しい中、御協力いただきありがとうございました。保護者の皆様からいただいた御意見は、3学期、そして、来年度の教育活動に生かしていきます。特に、来年度の教育計画については、現在、職員で協議しております。さらに、今後、学校運営協議会の皆様の御意見もいただきながら、検討、作成していきます。

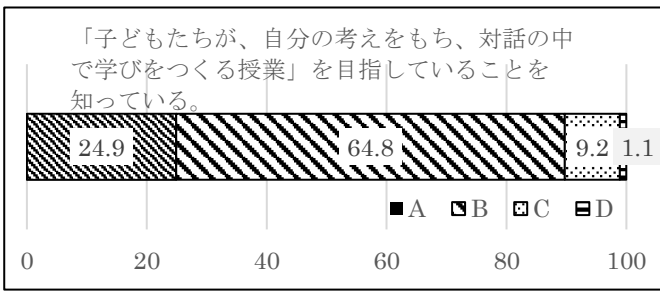
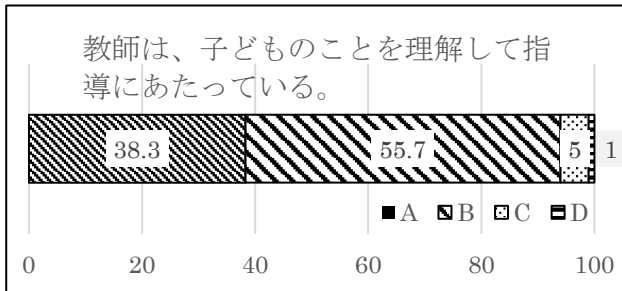


学習面「子どもが主語となる授業」を目指してきました

【児童の評価】



【保護者の評価】

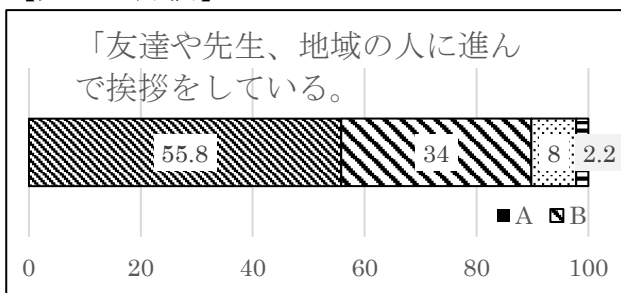


児童の評価、保護者の皆様の評価から、学習に関する項目で「かなり当てはまる」「当てはまる」を合わせると、いずれも80%を超える数値となりました。「授業の内容がよくわかる」「進んで教師に聞いたり、自分で調べたりしている」項目については昨年度の評価を上回っています。本年度も、「子どもが主語になる授業」を目指して、子どもたちが自ら解決したくなるような課題を教師が提示し、そして、子どもたちが主体的に学習に取り組むことができるように指導してきた成果でもあると思います。また、「教師は、子どものことを理解して指導にあたっている」という項目の保護者評価では、「かなり当てはまる」「当てはまる」の数値が昨年度を多く上回る94%の評価をいただきました。

今後も「授業づくりは学級・学年・学校づくり」として、授業を通して、子どもたちが達成感や成就感を味わえるように「授業」を基軸とした教育活動を行っていきます。引き続き児童理解にも努めていきたいと思ひます。

生活面 「挨拶の輪」を地域にも広げていくために・・・

【児童の評価】



【保護者の御意見】

登校時の「旗振り」をしているときに、こちらから挨拶をしても挨拶を返してくれない子が多いのがとても残念です。
 ※昨年度も、同様な御意見をいただいています。

児童の評価では「よくできる」「できる」と答える子が昨年度同様に9割近くに達しています。朝の昇降口では出迎えている教師に対して、元気よく挨拶をする子が多いです。また、授業中の始業、終業の挨拶も同様です。本年度は、挨拶は校内でも重点事項の一つとして取り組んできたため、校内では挨拶ができる子が多いのですが、地域の方への挨拶は、私たち教師自身も課題の一つであると感じています。校内での挨拶が地域に挨拶の輪として、広がっていきけるように、さらに、意識して取り組んでいきたいと思ひます。御家庭でも登校時、就寝時、起床時など、まずは大人から挨拶の声掛けをお願いします。

令和4年度学校評価集計結果（保護者）

項目	令和4年度	令和3年度
教師は、子どものことを理解して指導している。	94.0%	93.9%
学校では、「子どもたちが、自分の考えをもち、対話の中で学びをつくる授業」を目指していることを知っている。 (昨年度の評価の文言と一部変更しました。評価も参考として掲載しました。)	89.7%	(93.4%)
学校では、「にしのこ10の約束を守り、みんなのために行動できる子どもの育成」を目指していることを知っている。	88.2%	94.2%
学校では、「運動や外遊びを通して、子どもたちが友達と仲良く関わり合うことができる良好な人間関係づくり」を目指していることを知っている。	90.8%	93.9%
いじめや問題行動があったときの教職員の対応は適切である。	90.8%	90.7%
教師は、子どもの姿から子どもや保護者と適切に面談、連絡、相談を行っている。	91.9%	91.2%
学校は、学校教育目標「えがお かがやく にしのこ」を実現するために、日々の教育活動を行っている。	93.3%	96.8%

※「よくあてはまる」「あてはまる」と回答してくださった方の割合を示しています。

自由記述への御意見

温かな励ましのお言葉をいただきました。ありがとうございました。これからも保護者の皆様とともに、子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。一部の方の御意見を抜粋して御紹介します。

○子どもに寄り添った対応をしていただき、感謝しています。子どもも先生が大好きです。今後とも、よろしくお願いします。学校が楽しいと言っているのは先生方のおかげだと感じています。

○子どもも親も先生を信頼しているので、小学校生活最後の大事な年をよい環境で過ごせていると感じます。

○子どものタブレット学習への順応がすごいと思うので、これからの世代にも適切に続けて行ってほしいです。



○何かあったときは、その都度御連絡をいただいて、配慮をいただいていることがありがたいです。

○子どもが元気で毎日学校に行くことが楽しいと思う環境を学校・家庭がフォローできるようにしていきたいです。



○始業式や会礼での校長先生の話が学校便りに書かれていて、学校で目指していることや子どもにとって何が大切なのか等が伝わってきます。家庭でもできそうなことは取り入れたり、子どもと学校の話共有できたりして、学校と家庭が同じ方向を向いていけるのでうれしいです。



○担任の先生は一人ひとりのことを大切にしてくれていると感じています。先生の存在は大きく、学校生活のすべての意欲につながっていると思い、感謝しています。

○長期でお休みをしていたとき、担任の先生が自宅まで荷物を届けてくださり、いろいろと気遣ってくださったのでありがたかったです。子どもたちのやる気等を対応をいっつもしてくださっているのが安心して学校に通わせられます。

○スポーツフェスティバルの練習を拝見したとき、子どもたちのよい点を褒めつつ、改善点を指示していて、子どもたちもモチベーションが上がるだろうなと思いました。

貴重な御意見ありがとうございました

御意見や御提案もいただきました。学校ですぐに対応できるものは、改善を図っていきます。また、PTA活動に関することは、PTA役員の皆様と検討していきます。今回は、御家庭に御理解と御協力をいただきたい課題についてお知らせします。

Q 欠席連絡をメールで対応することはできないか。

A 磐田市では来年度から『コドモン』というアプリを導入し、欠席や体温の報告をスマホでできるように準備をしています。1月下旬に、保護者の皆様に応用の登録をお願いする文書を配布します。3学期はテスト配信をする予定です。合わせて、メール機能もあるため、『いわたホットライン』での連絡はなくなります。

Q 学校からの便りをメールで配信することはできないか。

A 『コドモン』は便りを配信することも可能だと説明を受けていますが、どのような方法で便りを保護者の皆様にお届けするかは、今後、校内で検討をしていきます。また、学校便りは本校ホームページに随時、掲載してありますので、御覧ください。

Q 教科書を学校に置いておけないか。ノートを定期的に持ち帰らせてほしい。

A 現在、教科書の持ち帰りについては、学年で統一されています。中学年以上では、技能教科を中心に学校に置いておく教科書があります。今回の御意見で、さらに持ち帰りの教科書については各学年で検討を図り改善をしていきます。また、ノート等は定期的に持ち帰り、保護者の皆様に御確認いただけるようにします。

Q 給食の黙食は緩和できないか。

A 磐田市教育委員会より、「新型コロナウイルス感染症対策磐田ガイドライン」の一部変更という通知が12月下旬にありました。内容は【「会食にあつては、大声での会話を控えるようにする。…中略…児童生徒等の間で会話を行うことも可能とする。」】ということです。本校も、磐田ガイドラインに合わせて1月から給食中の会話についての具体的指示内容を示すこととしました。

Q マスクの適切な着用について。

A 登下校や体育の授業中、外遊び等のときは、安全面も考慮してマスクを外す指導を継続的にしていきます。

Q (自宅から遊びに出た後の) 帰宅時間の確認について。

A 11月から3月までは日没時間が早くなるため、午後4時30分を目安に帰宅するように指導しています。本年度は、お便り等でのお知らせが遅くなりました。各学年の学年日より「冬休み号」に書かせていただきました。

Q 欠席中の家庭連絡について。

A 子どもが欠席した場合、基本的に担任から連絡を入れるようにしていますが、十分な対応ができていないこともありました。丁寧な対応に努めていきます。また、兄弟姉妹関係のある御家庭もあるので、担任同士で調整し家庭連絡をします。